

笑顔があふれる楽しい町



第13回 子どもがくる町 二十歳祭り2018

子ども会議参加者募集!!

ミニたまゆりは、田園調布学園大学と川崎市教育委員会との連携事業です。

「ミニたまゆり」ってな～に？

ぼく 僕たち、こ どもたちでつくりあげる町の名前だよ。
しごと お仕事をして、ユリー(ミニたまゆりで使えるお金)を稼ぐこ
とができて、ユリーでかいもの 買い物やゲームができるよ。



ミニ太君(新聞記者)

「ミニたまゆり」は、川崎市麻生区にある田園調布学園大学が地域の子どもたちのために開催するイベントです。ミニたまゆりに参加した子どもたちは、自分たちの力で町を運営します。町には、市役所 銀行などの公共施設、様々な製品を製作する工場や食事を提供するお店、ゲームを楽しむための娯楽施設など様々なお店(仕事)が用意されています。子どもたちは自分の好きなお店で仕事を体験します。仕事を終えた子どもたちには、お給料が支払われ、納税 消費体験を行うことができます。子どもたちは、このような町作り体験を通して労働の喜び、お金の大切さなど、社会のしくみを楽しみながら学びます。



※ミニたまゆりの名称は、田園調布学園大学の最寄駅であるたまプラーザ駅 百合ヶ丘駅にちなんで命名されました。

「子ども会議」ってな～に？



マユリちゃん
(アナウンサー)

「ミニたまゆり」の準備をする集まりよ。町のルールやユリーの
デザインをかんが 考えたりするわよ。子ども会議に参加すると、
とくべつ 特別プログラム(しょくひん 食品サンプル作成・さくせい おやこりょうりきょうしつ 親子料理教室など)の
ゆうせんよやく 優先予約ができるわよ。

※特別プログラムの内容・予約方法はミニたまゆりのホームページ (<http://minitama.jp/>) をご覧ください。

誰でも参加できるの？

こどもかいぎ さんか 子ども会議に参加できるのは、しょうがくせい3ねんせい ちゅうがっこう3 小学生3年生から中学校3
ねんせい げんてい 年生に限定されているぞ！しょうがく2ねんせい以下 かの 兄弟がいてる場合
は、ほごしゃ 保護者と いっしょ 一緒にけんがく 見学することができるぞ！



レッド
(正義の味方)

子ども会議スケジュール

第1回	10月28日(土)	仲間づくりゲーム・町のキャッチフレーズを考える 町の仕組み、市長の仕事について、市議会について
第2回	11月18日(土)	市長選挙・オープニングパフォーマンスの練習① 自分たちの町を良くするための仕組みを考える
第3回	12月9日(土)	オープニングパフォーマンスの練習② 看板作成・在庫作成・店舗運営の練習
第4回	1月20日(土)	プレ・ミニたまゆり〈本番に向けたリハーサル〉

※子ども会議に1回参加すると会議参加報酬として4ユリを差し上げています。

※子ども会議参加者には、特別プログラムの優先予約を行う事ができます。今年度の、特別プログラムの内容については、2018年1月中にミニたまゆりホームページにて公開いたします。

※上記の日程以外にもオープニングパフォーマンスの追加練習を行う事があります。

※今年度のミニたまゆり本番は、2月10日(土)・11日(日)です。

申し込み方法

パソコン、又はスマートフォンから、申込フォーム(<http://minitama.jp/yoyaku/>)にアクセスし、申込フォームに必要事項の入力後、送信ボタンを押しますと申込完了(自動返信メール有)となります。

※ 応募条件：①3回以上参加できる方(4回参加できるとより良い) ②ミニたまゆり本番及び子ども会議に参加意欲の高い方

※ 定員を満了しましたら申込フォームを閉じさせていただきます。以降、申込みはできません。

※ 子ども会議当日のお申込みはできません。余裕をもって申込フォームからお申込みください。

※ 「インターネット環境がない」などの理由により、上記のお申込みができない場合は、裏面の問合せ先にご連絡ください。

QRコードからもアクセスできます→



開催場所・開催時間等

開催場所 田園調布学園大学(2号館 3階)

開催時間 13:30~15:30(集合 13:15)

対象者 小学3年生から中学3年生まで 定員80名

持ち物 筆記用具・ティッシュ・ハンカチ・飲み物・マスク

参加費 無料

主催 田園調布学園大学〔ミニたまゆり実行委員会〕

指導者 番匠 一雅〔子ども未来学部准教授〕

お知らせ

昨年度に引き続き、映画音楽を手掛けプロミュージシャンとしても活躍されている前山宏彰氏が、オープニングパフォーマンスの指導をしてくれます。楽器演奏・歌・ダンス・お芝居などに興味がある方からの応募をお待ちしております。

前山宏彰氏のホームページ <http://hibikipiano.jp/>



神奈川県「大学発・政策提案制度」に採択されました

今回で13回目の開催となるミニたまゆり。長年の活動が評価され、神奈川県の「大学発・政策提案制度」に採択されました。政策提案のタイトルは、「神奈川県子ども合衆国を実現するための制度構築」となっており、ミニたまゆりのノウハウをマニュアル化するとともに、神奈川県に存在する「子どもの町」と連携し、「かながわ子ども合衆国」を組織しました。また、「子どもの町」が開催されていない地域に新たな子どもの町を開催する支援を行います。

子ども合衆国のホームページ <http://kanagawa-kids.jp/>



お問い合わせ先

田園調布学園大学・地域交流センター

〒215-8542 神奈川県川崎市麻生区東百合丘3-4-1

電話：044-966-2780（月～金 9:00～17:00） FAX：044-966-3512

ミニたまゆり担当：鈴木 隆広

※担当者不在の時は、お電話に出られない場合がございます。

メール：c-center@dcu.ac.jp

ホームページ：<http://minitama.jp>

※子ども会議当日のお問い合わせは、ミニたまゆり専用携帯電話（080-3214-8131）まで、お願いいたします。

※自動車の駐車スペースはありません。必ず、公共の交通機関をご利用ください。自転車での来場の場合は、体育館前の駐輪場をご利用ください。

1. 本イベントで収集した個人情報は、本イベントに関連する業務のみに利用し、その他の活動には利用いたしません。
2. 本イベントでは、広報および資料作成・研究活動のために撮影をさせていただきます。撮影した写真・映像は、本学のホームページ、パンフレット・書籍などへの掲載、ニュース番組などのテレビ報道に活用させていただきます。写真・映像の掲載や公開について何らかの問題がある方は事前・事後にかかわらず044-966-2780（地域交流センター）までご相談ください。
3. 参加されるお子さまには、緊急時の連絡先として保護者様の携帯電話番号などを持たせて下さい。
4. 大雪・災害などで本イベントが中止になる際には、当日早朝6時までにホームページ等でお知らせいたします。

ミニたまゆりは、田園調布学園大学と
川崎市教育委員会との連携事業です。

 National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」